

## ニッコリ「大当たりー」

臼杵市のすえひろ保育園は、併設する善徳寺の本堂で新春の恒例行事「貝合わせチャンピオン大会」を開きました。

臼杵市末広のすえひろ保育園（佐々木正円園長）は7日、併設する善徳寺の本堂で新春の恒例行事「貝合わせチャンピオン大会」を開いた。

貝合わせは二枚貝の裏面にかかれた一対の絵や文字、数字を、表面の模様のわずかな違いを手掛かりに探して取るゲーム。トランプゲームの「神経衰弱」と

ほぼ同様に進める。文字、数、植物などを楽しみながら覚える手段となっている。

大会には昨年12月の予選を勝ち抜いた5人が和服姿で出場。他の園児が囲んで見守った。

2枚の図柄が合えば「当たりー」、外れれば「残念でした」とにぎやかに唱和した。

### 貝合わせチャンピオン大会



(2014年1月8日朝刊19面)

①「貝合わせ」とは、どのようなゲームでしょう。

②園児は和服を着ていますが、なぜだと思いますか。

「貝合わせ」の歴史を調べて考えてみよう。

③昔ながらのゲームや遊びはほかにどのようなものがありますか。お正月の遊びを調べてみよう。